

2月 県議会 7つの一般質問をしました

■ 3月6日の一般質問 ■

- 1 若草山へのモノレール設置計画について
- 2 県立高等学校への冷房設置について(要望)
- 3 救急搬送について
- 4 辻町インターチェンジの整備について
- 5 富雄川上流の河川整備について
- 6 再生可能エネルギー等の普及拡大について
- 7 動物の譲渡と動物愛護協議会設置について



奈良県議会報告 阪口保

県政だより



県会議員(無所属)

第11号 2014年4月8日発行

■ 議会事務局 〒630-8501 奈良市登大路30番地
 ☎ 0742-27-8976 無所属議員控入室/庶務課
 ■ 自宅 〒630-0134 生駒市あすか野北3-1-3
 ☎ 0743-78-8435
 ■ ホームページ www.sakagutitomutu.com



質問1

若草山へのモノレール設置計画について

奈良公園基本戦略の一つであります若草山へのモノレール設置につきましては、今までに、本会議と観光振興対策特別委員会で反対の発言を致してまいりました。

一つ目は、古都奈良にモノレールは、ふさわしくないということでございます。

世界遺産への登録は、国内17件、そのうち3件が本県にございまして、その一つが、古都奈良の文化財で

ございます。

古都奈良の文化財は、東大寺、興福寺、春日大社、春日山原始林などから構成される文化遺産として、日本で9件目にユネスコ世界遺産委員会で登録されました。

計画予定地の山の東側を通る春日山ルートは、世界遺産登録の際に設定した周辺保護する「バッファゾーン」であり、春日山原始林地区に接しています。

また、計画の予定地は、歴史的、文化的資産と周辺の自然的環境を一体的に保存する古都保存法により歴史的風土特別保存地区に指

定されております。

このような、歴史的風土特別保存地区に、人工的なモノレールがふさわしいのか疑問でございます。

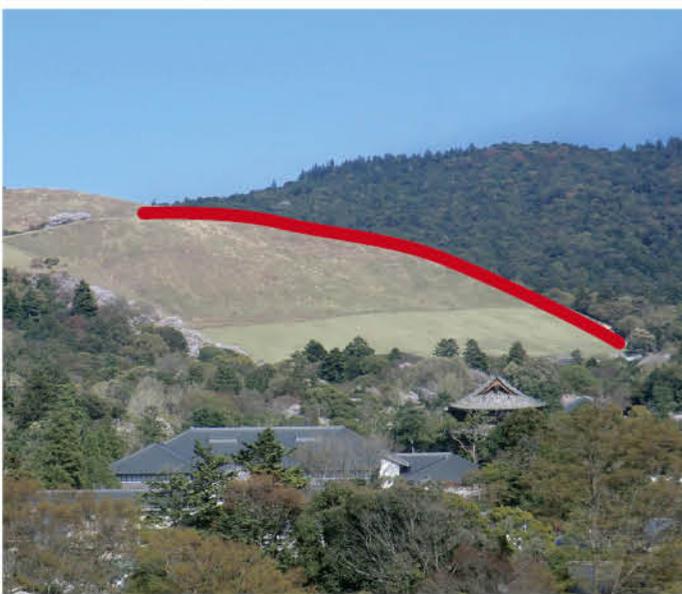
二つ目は、モノレールの設置について、費用対効果の面から疑義を感じていることでございます。

若草山へモノレールを導入することを検討されていますが、現在でも徒歩で山頂や山腹まで行けるところに、モノレールを設置しても、若草山自体の魅力に交

化がない以上、劇的に観光客が増えるという根拠はございません。

次に、モノレール設置計画は、1両6人乗り2両編成で、麓と中腹までの移動距離550mを無料運行するものです。しかし、真夏・真冬など寒暖の差の激しい時期に於いては、高齢者にとって快適な乗り物とはい

いがたく、利用者も多くは見込めないのではないのでしょうか。モノレール設置は観光振



若草山(赤線部分はモノレールの予定地)

興には必ずしも繋がらず、多額の施設設置費と維持管理費を要する事業に対しまして、費用対効果という点から疑問を持つ次第でございます。

三つ目は、バリアフリーの観点からでございます。

本県は、バリアフリーの一環として、モノレール導入を考えています。しかし、奈良奥山ドライブウェイを利用し、若草山の三重目に到達することができません。駐車場から少し歩けば、展望台から眺望を楽しむことができ、ドライブウェイ利用でも十分にバリアフリー対応がないうるものと考えます。

若草山の賑わいを取り戻す。反対の理由を興味深く、慎重に聞いておりました。

質問1 知事答弁

若草山の二重目からの素晴らしい眺望をお年寄りや障がい者にみせてあげたい、一方、若草山を賑わいづくりの奈良公園の一つのポイントと考えています。時間をかけ、様々な方からの意見を頂きながら、慎重にすすめていきたいと思っております。

と約1万円の保護者負担となっております。

今後、全ての県立高等学校での冷房設備の設置促進と、また、設置済みの学校と、また、設置済みの学校におきましても、生徒1人当りの月額負担額の軽減措置をとるべきではないかと

質問2 (要望)

県立高等学校の冷房設備の設置促進と経費負担の軽減について

本県の県立高等学校における冷房設備の設置状況は、普通教室について申し

上げますと、全体714室のうち、設置率が36.2%で、設置率は50.7%とな

っております。

設置は、契約形態がリースで、県立高等学校の生徒1人当りの月額負担額は800円程度、年間を通す

ネットで
2月定例会
3月6日質問
(質問の様子は、動画で配信中)
奈良県公式ホームページ
検索
→議会→議会インターネット中継→
議会中継を見る→25年2月定例会

質問3

救急搬送による平均収容所要時間(42分)の短縮と緊急度の高い患者の受け入れ先確保の取り組みについて

医療政策部長答弁…省略

質問5

富雄川上流の河川整備について

昨年9月16日、大型の台風18号により、県内各地で台風被害が発生致しました。富雄川に架けられている市管理の橋が流され...

質問4

辻町インターのランプウェイの整備について

辻町インターは、奈良方一号線と阪奈道路が交差する面ランプが未整備です。このインターは、国道168



辻町インター

生駒地域の交通課題として、阪奈道路利用者の方が富雄インターを利用することによる東生駒2丁目交差点あたり、また、生駒インター利用による依口あたりでの交通混雑の発生があります。辻町インターの設置によりまして、阪奈道路へのアクセス交通の分散化を図り、地域内道路の渋滞緩和により各地区からの奈良方面へ

質問4 県土マネジメント部長答弁

県に於いては、幹線道路ネットワークからみた整備効果や周辺道路との複雑な交差形状の扱いなどの課題について、具体的な検討に着手したところです。引き続き、生駒市と連携し事業化に向けた検討をすすめてまいります。

質問6

再生可能エネルギー等の普及拡大について

本県は、平成27年度の再生可能エネルギーの設備容量を平成22年度の2.7倍

太陽光発電の公共的施設への導入状況について、お聞かせ下さい。

さらに、エネルギー政策推進特別委員会で、以前より、エネルギーの高度活用として、電気自動車の導入促進、そのための急速充

電器の増設、特に、県庁に急速充電器を設置し、県自ら普及啓発に当たるべきだと発言してまいりましたが、急速充電器の設置にかかる

取り組みについても併せて、地域振興部長にお伺いします。

質問7

動物譲渡と動物愛護協議会の設置について

本県の動物愛護センターにおける犬・ネコを合わせた動物譲渡数は、センター開所以降、平成20年度19頭、平成23年度107頭、平成24年度102頭であり、また、本県の平成23年度の譲渡率に比べて言えば、5.5%ととなっております。

質問5

富雄川



質問5 県土マネジメント部長答弁

対策法の設計を終え、現在、工事の入札手続き中であり、次の出水期までに完了の予定です。河川改修は、国道163号線までの区間です。河川改修は、国道163号線までの区間です。河川改修は、国道163号線までの区間です。

質問6

地域振興部長答弁

県内の再生可能エネルギーの普及は、着実にすすんでいます。太陽光発電は、県有施設の御所浄水場、図書情報館、奈良養護学校などで、設置をすすめてきました。

動物愛護協議会の設置は、現在、47都道府県中、40県の都道府県等で動物愛護推進員の委嘱と動物愛護協議会が設置され、未設置のところは、奈良県を含め7県でございます(動物愛護団体の調査)。

質問7

この数値は、最近、譲渡数が伸び悩んでいる事と、依然として、殺処分が多い事を表しています。

本県の低い譲渡率を改善するためには、例えば、本県のNPO法人の認可を受けている動物愛護団体に譲渡をする、つまり、民間の

そこで、先ほど述べました、動物愛護団体への譲渡と動物愛護協議会の設置並びに、動物愛護推進員の委嘱について、どのように考えておられるのか、くらし創造部長にお伺いします。

質問7

くらし創造部長答弁

質問6

地域振興部長答弁

急速充電器は、県庁前、旧耳成高校に整備する予算を提案しているところです。

予算審査特別委員会での主な質問 (議会インターネットで検索)

3月12日	動物の譲渡について
13日	精神障害者医療費助成について (自動償還払いへ)
18日	学校の冷房設備について (小・中学校でも促進を)
19日	若草山へのモノレールについて (知事に質問：モノレールよりも、賑わいにつながる施策を。)